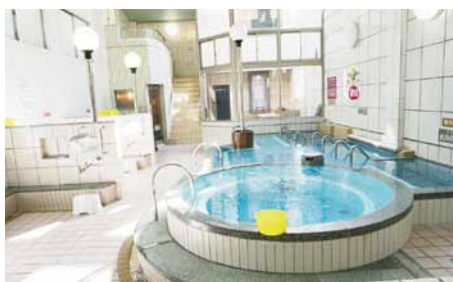


一人でも!家族とでも!友達とでも!

“お風呂屋さん”で ココロもカラダもほっこり



生野区内の銭湯の数は、なんと府下で1番!銭湯は、一人になってゆっくりとした時間を過ごす場だったり、情報交換の場だったり、人との出会いの場であったり、使い方は人それぞれ。何より広いお風呂は気持ちがいいんです。電気風呂、サウナ、打たせ湯、ジェット風呂、薬湯など、お風呂屋さんによって個性はいろいろ。一周まわって新しい「銭湯文化」にぜひ触れてみてください。銭湯巡りも楽しいですよ!お子さん連れでも安心して行けますよ。



生野浴場商業協同組合 広報委員長
福徳温泉 後藤浩一さん

空き家はまちのポテンシャル

生野な暮らしを応援してくれる 「空き家カフェ」



空き家カフェから誕生した家の事例

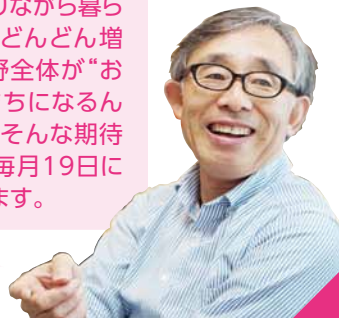
「まちに関わりながら住んでみたい」と思う人と、そんな人をサポートする各方面の専門家や、すでに空き家をリノベし地域と関わりながら生野な暮らしの夢が叶った人たちが集う場所、それが「空き家カフェ」です。この場所で、いろいろな可能性や生き方に触れることで、自分なりの暮らしのイメージが膨らみますよ。



まちのえんがわ
木村工務店
木村貴一さん



まちに関わりながら暮らす人たちがどんどん増えれば、生野全体が“おもしろい”まちになるんじゃないか、そんな期待をしながら毎月19日に開催しています。



食から異文化にふれてみよう

IKUNOサラダボウル プロジェクト



主催者の
生野区まちづくりセンターの
アンディカ・ディアパリさん

国を越えて、お互いのことを知り合い、学びあうことで、地域における多文化共生を旨として活動されています。農業や各国の料理を作ったり、ワイワイと楽しみながら異文化交流ができます!イベントもされているので、ぜひ参加してくださいね。



毎月“19日”はみんなでまちを盛り上げよう

「いくのの日」!

この旗を見たことがありますか?「生野区をよくしたい」「生野を盛り上げたい」と願う人たちがこの旗を掲げ、毎月19日にそれぞれ自分にできることに取り組む活動です。人と人とがつながったり、まち歩きが楽しくなったり、ちょっと幸せな気持ちになれる「いくのの日」をいっしょに盛り上げていきましょう。



「いくのの日」事務局
和カフェ葉菜茶
(桃谷1-6-16)
☎6777-5722



官民連携ウェブサイト「いくのぐらし.COM」

「いくのぐらし.com」は、平成30年3月に生野区産業会青年部会の協力を得て、官民連携の「生野区シティプロモーションオープン会議」を開催したのをきっかけに誕生したサイトです。生野区を盛り上げたいサポーターを集め、生野区のまちの魅力を区の内外に広く知ってもらうためのイベントや商品企画などを発信していきます。



いくのぐらし

検索

来をつくる ぐらし

豊かな「違い」を認め合い、ありのままを受け入れるどこか懐かしいまち、生野。このロゴは、そんなまちでの暮らしを、こどもや世界にも伝えていきたいとの思いで、官民連携の「生野区シティプロモーションオープン会議」で作りました。(よく見ると、葉っぱに生野の「生」が入っていて、「ぐ」と「ら」でにっこり笑顔に見えます。)



【大阪府警察あまちメール】に登録しよう! ひったくり、子供や女性に対する被害、特殊詐欺等の情報が配信されます!
【登録方法】touroku@info.police.pref.osaka.jpに空メールを送信すると、受付メールが届きますので、案内にそって登録してください。

問合せ 生野警察署
☎6712-1234

